

景観形成基準適合チェックリスト(表面)：建築物の建築等

三津浜地区景観計画区域

届出者氏名		行為地	
詳細項目	景観形成基準との適合について（各欄の□にチェックし、必要事項を記入してください。）		
事前相談	□事前相談を実施した。		
A. 配置	①□まちなみの連続性に配慮し、周辺建築物等と調和する配置とする。		
	②□規模が大きく圧迫感を与えるようなものはできる限り避ける。		
B. 形態・意匠	①□まとまりのある落ち着いた色彩や形態とし、一体感のあるまちなみを演出するよう努める。		
	②□壁面に変化をもたせるなど、圧迫感をできる限り軽減させる。		
	③□自然素材や材質感のあるものの積極的な採用に努める。		
C. 色彩	①□地区内の特性や周辺の自然と調和した色彩とする。		
	②□壁面のベースカラー（見付面積（鉛直投影面積）の85%以上）は、R, YR, Y, GY, G, BG, B, PB, P, RPの場合は彩度5以下、N（無彩色）の場合は明度1～9、5とする。 （壁面のベースカラー：色相____、明度____、彩度____） ※「景観計画区域内行為届出書別紙1」参照 □色彩基準の適用除外に該当する。		
	③□壁面のアクセントカラーは、色相・明度・彩度の上限及び下限規定は設けないが、見付面積の15%以内とする。 （壁面のアクセントカラーの割合：____%）※「景観計画区域内行為届出書別紙1」参照 □色彩基準の適用除外に該当する。		
	④□壁面のアクセントカラーにおいて純色（もっとも彩度が高い色）は見付面積の5%以内とする。（壁面の純色割合：____%）※「景観計画区域内行為届出書別紙1」参照 □色彩基準の適用除外に該当する。		
D. 屋根・屋上	①□ペントハウス等を設ける場合は、建築物本体と一体的な意匠とし、すっきりとした屋上となるよう努める。 □ペントハウス等を設けない。		
	②□屋上設備は、壁面の立ち上げ又はルーバー等により適切な覆いで隠すよう努める。 □屋上設備を設置しない。		
	③□屋上緑化による緑の創出に努める。		
	④□まちなみに配慮し、周囲と調和する形態・素材・色彩とするよう努める。		
	⑤□勾配屋根の色彩は、マンセル値（明度6以下、彩度4以下）とするよう努める。 （勾配屋根の色彩：色相____、明度____、彩度____） ※「景観計画区域内行為届出書別紙1」参照 □勾配屋根ではない。 □色彩基準の適用除外に該当する。		
E. 屋外階段	①□建築物本体と一体化させる、又は建築物本体と調和する色彩・デザインとするよう努める。 □屋外階段を設けない。		
F. バルコニー	①□建築物本体との調和を図り、洗濯物等が通りから見えにくい形態や意匠とするよう努める。 □バルコニー等を設けない。		

※裏面に続く

景観形成基準適合チェックリスト(裏面)：建築物の建築等

三津浜地区景観計画区域

詳細項目	景観形成基準との適合について（各欄の口にチェックし、必要事項を記入してください。）
G. 駐輪場、 駐車場	① <input type="checkbox"/> 屋外駐車場及び屋外駐輪場は、植栽等により公共の空間からの見え方に配慮する。 <input type="checkbox"/> 立体駐車場は、周囲の建築物と一体感のある色彩・デザインとするよう努め、周辺との調和に配慮する。 <input type="checkbox"/> 駐輪場・駐車場等を設けない。
H. 建築設備	① <input type="checkbox"/> 給排水管やダクト等は、外壁と同一の色調とするなど、目立たないように努める。 ② <input type="checkbox"/> 空調室外機や電源・水源用設備等の屋外施設は、公共の空間から見えにくいよう設置場所を工夫し、目隠しを施す等、目立たないように努める。
I. 照明装置	① <input type="checkbox"/> 敷地から出ないように設置場所を工夫し、できる限り点滅しないものを使用するよう努める。 <input type="checkbox"/> 照射角度は、歩行者や通行車両等に影響がないよう配慮する。 <input type="checkbox"/> 照明装置を設けない。
J. その他	① <input type="checkbox"/> ベランダの形状や建築物の前面の植栽等を工夫し、公共の空間からの見え方に配慮する。 ② <input type="checkbox"/> 道路等公共空間に面する部分、敷地内や屋外駐車場等のオープンスペースの緑化に努める。 ③ <input type="checkbox"/> 自動販売機やくずかご等は、建築物と調和するよう、意匠や設置場所に配慮する。
景観形成のために具体的に配慮した事項について（詳細項目内の番号を利用して記入してください。）	
<div style="border: 1px solid black; height: 350px;"></div>	

受付番号 ー 号

景観形成基準適合チェックリスト：

工作物の建設等・土地の形質の変更・木竹の伐採・物件の堆積

三津浜地区景観計画区域

届出者氏名		行為地	
詳細項目	景観形成基準との適合について（各欄の口にチェックし、必要事項を記入してください。）		
事前相談	<input type="checkbox"/> 事前相談を実施した。		
A. <input type="checkbox"/> 工作物	① <input type="checkbox"/> まちなみと調和した素材や色彩を使用するよう努める。		
	② <input type="checkbox"/> 周囲に与える突出感を軽減するよう形状・配置・大きさ等に配慮する。		
	③ <input type="checkbox"/> 照明装置は敷地から出ないように設置場所を工夫し、点滅しないものを使用するよう努める。 <input type="checkbox"/> 照明装置の照射角度は、歩行者や通行車両等に影響がないよう配慮する。 <input type="checkbox"/> 照明装置を設けない。		
B. <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	① <input type="checkbox"/> できる限り現況の地形に沿った変更とし、やむを得ない場合でも法面や擁壁の規模を抑えて穏やかな勾配とするよう努める。		
	② <input type="checkbox"/> 法面や擁壁については、周辺景観と調和するような形態や材料とし、周囲を含めた緑化に努める。		
	③ <input type="checkbox"/> 良好な樹林、樹木、河川及び水辺等は極力保全するよう努める。		
C. <input type="checkbox"/> 木竹の伐採	① <input type="checkbox"/> 大規模な木竹の伐採は可能な限り避ける。 やむを得ない場合は、周辺景観への影響を最小限にとどめるよう努める。		
	② <input type="checkbox"/> 生態系に配慮する。		
D. <input type="checkbox"/> 物件の堆積	① <input type="checkbox"/> 公共の空間から見えにくいよう配置を工夫するとともに、可能な限り低くし、整然かつ威圧感のない堆積とするよう努める。		
	② <input type="checkbox"/> 堆積させた物件を遮蔽する場合は、道路等の公共の空間から容易に眺め見ることのできないよう、植栽の実施や木塀の設置等により、まちなみとの調和に配慮する。		
景観形成のために具体的に配慮した事項について（詳細項目内の番号を利用して記入してください。）			

受付番号

—

号